

# 斎藤正武ゼミ新聞

二〇十六年

四月十三日

日吉・小森

二〇十六年二月八日、都内某所に斎藤正武ゼミの新三年生、四年生が集められた。八日から三日間にかけてどうやらゼミ合宿を始めるらしい。われわれはその様子に密着してみよう。思　　う。



(←4年 ↓3年)

①	はるな愛
②	Yザップ
③	TOLレポリューション
④	アカネフブキ
⑤	Myサッチー
⑥	将平ウォーター
⑦	ワタケンピン
⑧	ナカナカ

①	ケンタとマナブ
②	オオクワガタ
③	下川村
④	H&M
⑤	ダブル田
⑥	HAAK
⑦	ミヤザキK

この合宿の主な目的は、三年生の初課題、四年生の卒業論文のテーマの発表と、ゼミ生と教授の親睦を深めることである。



彼女は、お酒に飲まれてしまったようである。このようにお酒の場で様々なことを語らい親睦を深めたのだった。

飲酒は成人してから

飲み会では教授の暴露トーク、生徒たちの恋愛話や将来の夢などを聞くことができた。彼らの初めての交流にはなかなかうまく行ったのではないかと思う。飲み会の途中で失踪する生徒もいたが無事に合宿を終えることができた。

これから彼らはこのゼミで一年間、乃至は二年間過ごすわけだが、彼らがここで何を学びどのようにな成長するのか、とても楽しみである。そしてなによりも私を感じたのは、このゼミはみんなが笑顔であるということだ。今後の彼らに、期待が高まる。

